

日本歯科医学会 住友雅人会長

新型コロナウイルスに対するワクチン接種に関する（公社）日本口腔外科学会および

（一社）日本歯科麻酔学会からの声明

新型コロナウイルスの蔓延で国民は未曾有の混乱と様々な日常生活の制限を受け、不安な日々を過ごしている状況です。今後の状況の打開に大きな助けとなるワクチン接種が行われております。現在、徐々に接種は進んでおりますが、全国民を対象としたこれまでにない集団接種を迅速に完了することが日本の医療における喫緊の課題であると考えられます。我々も医療に携わるものとしてこのような緊急事態に際し、国民のために少しでもお役に立ちたいと願っています。

先般、厚生労働省医政局医事課、歯科保健課、健康局予防接種課より「新型コロナウイルス感染症にかかわるワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施について」が発出されました。今後、ワクチン接種を迅速に進めるために医師・看護師が不足した状況においては歯科医師の参画が呼びかけられました。現在、すでに自治体によっては協力できる歯科医師を公募しているところもあります。筋肉注射の経験のある日本口腔外科会および日本歯科麻酔学会会員は、必要に応じてワクチン接種に対応することができます。

迅速なワクチン接種の完了のために、各自治体歯科医師会への協力依頼があれば、両学会は会員への協力要請等を通じてこれに応じることをここに表明いたします。

令和3年5月15日

（公社）日本口腔外科学会理事長 桐田忠昭

（一社）日本歯科麻酔学会理事長 飯島毅彦